

令和四年度小学生俳句・短歌・川柳コンテスト  
低学年の部

最優秀賞

とおい時間(とき)

発くつしようよ

化石見て

三塚小学校 三年 全宿信さん

古代の歴史が閉じ込められた化石。日本にも多くの化石ハンターがいて、近年恐竜の骨なども見つかったようですね。実にロマンにあふれた一句です。

優秀賞

ぼくとしゃち

キックでたいけつ

まけないぞ

本塚小学校 一年 根本陽帆さん

シーワールドに行った時の思い出かな？ シャチの力強さに負けまいと果敢に挑む陽帆さんのほほえましい姿が思い浮かびます。

優秀賞

夏やすみ

ひとりおとまり

祖母笑顔

本塚小学校 三年 伊藤 裕奈さん

ここ数年、なかなかできませんでしたね。おばあちゃんもさぞ喜んだことでしょう。ひとりで泊まることができるようになった伶奈さんの成長も伺えます。

優秀賞

コロナかの

マスクの下でも

ありがとう

三塚小学校 三年 石川 聖絆さん

コロナでコミュニケーションも大きく変化しました。マスクをしてもみんなが感謝伝えあえる社会にしていきたいでしょう。もちろん、早くマスクが必要なくなることを願っています。

コミセン  
特別賞

ゴロピカと

そとでもいえでも

かみなりが

三塚小学校 二年 七五三 晴陽さん

晴陽さん一家の微笑ましい日常が垣間見える作品です。掲載してもいいものか迷いましたが、だいじょうぶですよ。